

広報たしる

No. 329

昭和56年1月号

田代町総務課編集

1,500部発行



新たな年

新たな年がくる

新たな希望をもって

新たな覚悟をもって

いい年であってほしいが

現実にはなかなか

思うようにはならぬ

たがわたしたちはがんばって

運命よりもなおがんばって

幸福な年にしたい

実 篤

町民の皆様、新年あけましておめでとうございます。ここに希望にあふれた、昭和五十六年の新春を迎え、皆様方のご清福とご繁栄を心よりお祈り申し上げます。国におきましては鈴木新内閣のもと、いろいろな施策がうたがわれていますが、県においても宮崎県の同意を得て十二月三日新大隅開発計画が、公表され実現の運びとなりました。一九八〇年代は地方の時代といわれ、地方議会の責務も益々重くなってまいりました。わが田代町も二期目にはいりました。猪鹿倉町長を中心に、諸施策は多くの美しい花を咲かせ、豊かな実りをもたらしつつあります。昨年は二回台風が来襲しましたが幸にいたしまして、人畜に被害がなく農作物等の被害も最少



議会議長
右田 始

消防出初式
1月6日10時
田代小校庭

限度に引き止めることができたことは、誠に喜ばしい次第であります。特に昨年は芝原地区圃場整備事業の完成、学校給食センターの完成、山村振興事業による鶴岡地区圃場整備事業の着工、永年、校区の皆様方の意願でありました大原中学校へき地集会所（屋内体育館）の着工等、その他の各種事業等も順調に進められております。また、今年には町制二〇周年を迎える意義深い年でもあり、各種記念行事等も計画されております。私共議会といたしましては、町民の皆様方の付託にこたえるため研鑽をかさね、最大の努力を傾注する所存であります。昭和五十六年こそは、田代町のより一層の躍進の年でありまことを、心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

また、これで法的には一人前の大人としての扱いを受けるのだが、当然、そこには義務というものも生まれてくる。これまで許されてきたようなことでもこれからは責任をとって行かな

20歳の誓い



和人 窪

私も、つい先日二十歳を迎えました。特に二十才になったからといって、どうしようもない等とは考えないけれどもただ二十才が十九才延長でしかないというのではなく、この一年間を、人生の内の一つの区切りとしてたいと思う。



折小野まゆみ

学生時代の頃は、社会人とか二十歳という年齢がどういふものなのか、自覚もないのに早くその時を向えたいと思っていました。

そして今度は、二十歳。二十歳になったからといって、身の回りが変わるものではない。だから、いつの間にか大人の一步を歩きはじめていたような気がします。みなさんの二十歳は、どんなことを夢みていましたか。私には、まだ二十歳になったという実感はなく、また二十歳という年齢が自分にとって特別な意味のあるものだとも思っています。

活力に満ちた緑と心の豊かな町づくり

町長
猪鹿倉 義則



町民の皆様、明けましておめでとございます。心から昭和五十六年の新春をお祝い申し上げますと共に過去一年間の御協力に感謝し、町民皆様方の御健康と御多幸をお祈り申し上げます。さて昭和五十五年をふりかえってみますと、必ずしも恵まれた年であったとは言えないのではないのでしょうか。台風十三号十九号と二度も台風圏内にはいる各農作物が多額な被害をうけ又日本全国冷夏に見舞われ、町内も早期水稲を始め葉煙草等すべての農作物に大なり小なりの被害がありました。然しながら二回の台風共に人畜や家屋等に大きな被害のなかった事は不幸

中の幸といえましょう。このような厳しい環境の中においても農家の方々が研究努力され、緑茶や畜産物の所得が年々向上しつつある事は誠に喜ばに堪えません。社会教育、社会体育の面では、町民運動会を始めとし、小組合対抗ソフトボール大会、年代別ソフトボール大会、町民バレーボール大会、老人ゲートボール大会、文化祭等年毎に盛んになりスポーツを通じて融和を深め体力の向上を計られる事は誠に頼もしい限りです。一方学校教育の面では南大隅高校田代分校が軟式野球県大会で準優勝し南九州大会でも立派な成績をあげました。

大原中学校剣道部は附属南部地区剣道大会で準優勝し県大会にも出場し、ミニ校でも努力によって立派な成績をあげうる事を立証されました。両校選手の方々に心からの拍手を贈ります。一方幼児をお持ちのご父兄の要望でありました幼稚園も、学校法人見真会により川原保育園の隣に設立され四十人の園児が元気に通園しております。これで町内の幼児教育も一応整った

く町内に居住し、明るく住み良い町にするか、町内各機関とも絶えず検討しておりますが町の基幹産業である農林業や商工業の振興を計るために新農業構造改善事業を始め、山村振興事業水田利用特別対策事業、農村基盤総合整備事業、森林総合整備事業等国や県の補助事業を導入し、地区住民の理解と協力により積極的に推進し町単独事業を含めて一般会計予算の約五十％を投入して農地の整備や、町道農林道、集落道の改良舗装工事を進めて参りたいと思っております。

現在鹿児島県政の中で重要な課題である新大隅開発計画も隣県宮崎県の同意が得られ、先般十二月発表されました。今後長い年月と多額な投資により色々な事業が実施され、日本本土最南端の開発地として脚光を浴びる日もそう遠くないものと確信し、又期待しております。私共の田代町も大隅開発計画やその他上位計画と整合性を保ちながら田代町総合振興計画を策定し町行政も振興計画に従って進めていく所存であります。

なお、昭和五十六年は町制施行二十周年にあたります。田代町もようやく成人式を迎えたといえましょう。これを契機に一段の飛躍をすべく種々の計画をたて実行したいと思っております。

その一つの行事として町出身の故前参議院議員、農林政務次官であられた柴立芳文氏の胸像を建立し氏の生前における各般におよぶ御功績を広く長く後世に伝えるべく各界の方々と協議を重ねておりますが、町民の方々にもご協賛ご協力をお願いしたいと考えておりますので、その節は何分共宜敷くお願いいたします。

八十年代は地方の時代とも言われますが、前にも述べましたように、過疎の町、農山村をとりまく社会情勢は依然として厳しいものが予想されますが、町議会を始め、町内の諸機関や各種団体並びに町民各位の御支援と御指導を仰ぎながら「活力に満ちた緑と心の豊かな町づくり」に邁進する事をお誓い申し上げ年頭の御挨拶いたします。

と き 2月22日
昼12時より

ところ 大根占福祉
センター
入場料300円

○映画
母さんは歌ったよ
サボテンの花

○わたぼうし
コンサート
民謡・歌謡曲
フォーク

○チャリテゾー即売展

障害者とのふれあいの場！ わたぼうしコンサートと映画の集い

○新過疎法に基づく、田代町
過疎地域振興計画を策定
優勝

○役場分室の完成
○郡消防操法大会で川原分団
小型ポンプの部で三回連続
優勝

○農村集団電話の全面切替
(千三百八十五台
普及率 94%)

○衆参同時選挙
(六月二十二日)

○国勢調査・農林業センサス
の実施

その他

○今和泉一郎教育長が退任し
池田一雄新教育長が選任さ
れる。

人事

二十歳です 成人です 国民年金です

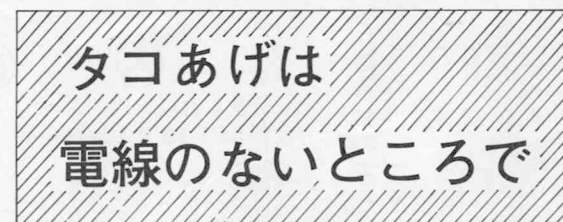
成人を迎えられた皆さんおめでとうございます。

あなたも二十歳になると、成人として多くの権利と義務が生じます。国民年金に加入するのその一つです。

国民年金は、農林漁業、商業、サービス業などの自営業者と、その家族、従業員五人未満の職場で働く人びとと、その家族のために、国が行っているものです。

もう二千八百万人が加入し、六百万人近くが年金を受けており、わが国では一番大きい年金制度です。

国民年金に加入して、満一年保険料を皆納すれば、交通事故で障害者になったり、夫に死な



タコあげのシーズンです。お父さま、お母さまへお願い。

電線の近くでは、タコを絶対あげないように、お子様へご注意ください。

九州電力では、五十三年度に全九州で電線にひっかかった約三、六〇〇個ものタコを除却しました。

電線にかかったタコは、危険ですから自分でとらずに、近くの九州電力へご連絡ください。



下刈の詩

- 植林下刈は
とつた家の蜂の巣
くわくわらぬ
汗は目い浸ん
さしゃ 舞被い
 - 真ち苦勞と此作業
つら いしよ
顔かい衣装かい
かた の
態は 無し
 - ごじゆねんた
五十年経たんにゃ
きも 熟れん
そいでん 頑張方
ば かん じつ
莫迦ん如
- 作詩 食山人

昭和55年の 主な出来ごと

産業



猪鹿倉集落センター

- 村づくり事業による地区の
公民館の整備
- 花瀬公園にフィールドアス
レチック完成
(7月1日から一般開放)
- 鶴園地区圍場整備着工
- 花瀬大橋及び馬渡橋着工

福祉

- 田代町社会福祉協議会発足
- 社会福祉法人白鳩会による大隅授産センター着工
- 大根田衛生管理組合発足並びに大型処理施設着工
- 春の赤ちゃんコンクール県大会で樋高勝治ちゃん、清水文子ちゃん準特選児に入選



花瀬公園フィールドアスレチック

学校教育



大原中体育館着工(三月に完成の予定)

- 田代中学校県学校造林コンクールで優良賞受賞
- 田代高校軟式野球部県大会で準優勝し、初の南九州大会へ
- 田代高教職員県バレー大会で準優勝
- 大原中剣道部肝属南部地区大会で準優勝し、県大会へ
- 学校法人田代幼稚園開園
- 学校給食センター完成小中学校完全給食実施
- 大原小学校給食優良校として県教育委員会長賞受賞
- 大原小学校第12回南日本花だんコンクール特選
- 手作り学習農園設置事業(田代小、大原小)
- 大原中体育館着工

教育だより
文化祭



2年生の劇「心の汚点」

大原中学校

去る十一月二十一日、文化祭を実施しました。展示の部は、「習字」「作文」「美術」「理科」「技家」作品等個人のもの、学級全員によるもの、クラブ員によるものなど、時間をかけて製作したものが多く、見る人の目を引くものが多かったようです。

また発表の部は、舞台を造るなどして一段とムードを盛り上げた。弁論は各学年より代表二

霧島連山縦走に挑戦

田代分校 二年生研修

昨年から二泊三日の集団宿泊研修を実施しています。

本年は十月はじめに二泊三日間（県立霧島青年の家）の日程で行なわれました。

生徒達は「生涯の思い出になった」「自分の力をためる良い機会であった」と感想をもらしていた。なかでも霧島連山（韓国岳、獅子戸岳、新燃岳、中岳）を登りくだりの険しい道約十三キロメートルを六時間かかって全員が踏破に成功しました。



友を助けながら登る女性生徒たち

村山さん最優秀

県高校弁論大会

名、その他英語弁論、合唱などもあり、劇は一年生は「友情のカンニングペーパー」二年生は「心の汚点」三年生は「風流大名」と生徒が真剣に一生けんめい取り組んでいる姿がとても美しかった。

先日鹿児島市で県下三十校の代表が参加して開催され、本校からも三年生の村山やす子さんが「銃を取るという仲間」と題して、「最近新聞の投書欄で防衛問題がとりあげられているが、私達は慎重に対処すべきである。なぜならば戦場に向かうのは私達だから」と前置きして「この夏、父から戦争体験を聞いた。シベリア抑留されたときひどい寒さでぜんそくにかなり飢えてへビも食べたという。人間はそんなこともするのかと思ひ、以前読んだ『夜と霧』を思い出した。それには、ドイツのユダヤ人収容所アウシュビッツで、毒ガスでユダヤ人が大量虐殺し、友と協力しながら苦しみ辛さを克服して四つの山を征服できたその満足感とさわやかさを満喫しました。

母校での教育実習を終えて

大原中学校出身 川元直子

親切な先生方と心やさしい生徒に包まれたとても楽しい二週間でした。五年前、一人の生徒として卒業した未熟な私が、立場を逆にして、教師の立場として、いろいろ勉強させていただきました。生徒の時分案外楽しそうに見えていた「教師」という仕事、いかにむずかしく忙しいかということ、痛切に感じました。私の場合郷里の学校という、いわば身内の中での実習でしたから、その分助けられた場合も少なくありませんでした。しかし、こちらに初めていらした先生方はその面の苦労、いわゆる地域の人々との交際の苦労も私達には、気づかないようなことも多かったと察します。それだからこそ地域の方々も、一層の協力をお願いされたことが書いてあった。

またアンネ・フランクもナチスに殺された。もし今のようなら平和な時代に生きていたら、あすを心配することなく生きただろう。今後戦争が起らないという保証はない。戦争にあってがれている人に、どのような

いしたいと思います。生徒について触れますが、全体的に生徒が、素直で心やさしく接してくれました。でも、一つだけ言っておきたい事があります。「井戸の中の蛙、大海を知らず」という諺があります。私達の生きているこの地球は、とても広く広いのです。その中のほんの一部で生活しているのです。もっと目を外に向けて広い世界へと飛びたってみてはどうでしょう。

今の自分に満足することなく悩みながら、壁にぶつかりながら生きていく、そんな人間になれたらとてもすばらしいと思います。「玉磨かざれば光なし」という諺もあります。この大自然の中でたくましく育って欲しいものです。

立派な理由も戦争を許す理由にならないことを訴えたい。第二のアウシュビッツを許してはならない。（南日本新聞より転載）と堂々と発表して、優秀賞に選ばれました。本人は勿論他の生徒達も誇りと自信を持つことができたと思います。

戦没者等の遺族に対する

第三回特別弔慰金について

第三回特別弔慰金は、満洲事変（昭六・九・一八）以後の戦没者の遺族として、公務扶助料遺族年金等の受給権を有していた戦没者の妻、父母等が昭和五十年四月一日より昭和五十四年三月三十一日の間に死亡等のため、その受給権を失権している場合の残された戦没者の妻、子父母、孫、祖父母、兄弟姉妹、生計関係（死亡前引き続く一年以上の生計関係）を有していた三親等の親族のうちの先順位者に支給されます。

また、戦没者のうち、その身分が技手、属、書記等の文官であった方の遺族については、昭和五十年三月三十一日以前に年金等の受給権者が、失権されていても支給対象になります。

なお、第三回特別弔慰金は昭和五十七年五月七日までに役場において請求手続きがなされていない場合には、時効により請求できなくなりますので、該当する方は早目に役場にて手続下さい。

鹿児島県知事選挙

告示日

昭和56年 1 月 14 日（水）

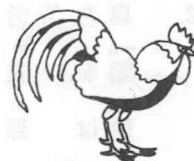
投票日

昭和56年 2 月 8 日（日）

牛にも寄生虫います



最近、瀬戸口のTさんの生後二十日位の子牛にムシがいたそうです。これは母牛の体内でうつたものだと いわれます。母牛にムシくだしをやっているがクスリは町費で買って共済組合に準備してあります。



戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません

年頭にあたって

教育長 池田 一雄

明けましておめでとうござい
ます。

昨年は給食センターの完成に
より、町内小、中学校全校の完
全給食を実施して参りました。

これによって児童、生徒の体位
体力の向上に大いに役立つもの
と思っております。

小学校では新教育課程の実施
により、各学校ではアイデアに
満ちた(学習農園など)学校経
営がなされ、充実した学校生活
ができるよう努力しています。

中学校は本年から新教育課程
が完全実施されることになっ
ております。新教育課程では子
どもたちの在校時間は同じであ

盤山優勝

小組合バレーボール大会

十一月二十八日、二十九日の
両日、田代小、田代中、高校の
体育館で、小組合対抗バレーボ
ール大会が実施されました。
今年は十六チームの参加があ
り、熱戦が展開されたが、中
でも優勝をかけた盤山、鶴園戦は
見ごたえのある好試合であった。
結果は次の通り。

△一回戦▽

麓住宅 2-0 辺志切

鳥 2-0 瀬戸口

盤山 A 2-0 池野

新田 2-0 盤山 B

盤山 A 2-0 早瀬

新田 2-0 池野

盤山 B 2-0 早瀬

鶴園 2-0 郷ノ原

東中郡 2-1 郷ノ原

麓住宅 2-1 柴立

鶴園 2-0 東中郡

柴立 2-0 郷ノ原

鶴園 2-0 東中郡

麓住宅 2-1 柴立

鶴園 2-0 東中郡

柴立 2-0 郷ノ原

鶴園 2-0 東中郡

麓住宅 2-1 柴立

鶴園 2-0 東中郡

柴立 2-0 郷ノ原

鶴園 2-0 東中郡

麓住宅 2-1 柴立

鶴園 2-0 東中郡

柴立 2-0 郷ノ原

鶴園 2-0 東中郡

麓住宅 2-1 柴立

鶴園 2-0 東中郡

柴立 2-0 郷ノ原

鶴園 2-0 東中郡

麓住宅 2-1 柴立

鶴園 2-0 東中郡

柴立 2-0 郷ノ原

鶴園 2-0 東中郡

麓住宅 2-1 柴立

鶴園 2-0 東中郡

柴立 2-0 郷ノ原

鶴園 2-0 東中郡

麓住宅 2-1 柴立

鶴園 2-0 東中郡

柴立 2-0 郷ノ原

鶴園 2-0 東中郡

るが、一週間の授業時数を減ら
し、その時間をそれぞれの学校
のくふうにより、子どもの学校
生活をより豊かにし、充実した
ものにしようとするものです。
社会体育は町民の皆様に関心
と参加意欲の高まりにより、各
種スポーツ大会が盛大に行われ
ました。また、スポーツ教室へ
の参加も意欲的であり、これ
を通じて体育協会各部への参加数
も増大し、新しい部(大原卓球
クラブ)もできました。更にこ
の輪を広げて、お互の親和、体
力づくりに資していただければ幸
です。

一方、文化協会への関心、欲

求も急激に増大して参りました。
昨年中に七つの新しいクラブが
できたことをみましても、充分
うかがえると思います。

ある三味線グループに始めて
加入された方が「練習の日が待
ちどかしい。この頃は生活には
りが出て来た。仕事の能率があ
がるようになった」と。

子ども会、スポーツ少年団、
学生会、青年団、婦人会と各種
団体も、しっかり根をおろした
活動が展開されてまいりました。
その成果が挙がっていることこ
同慶に絶えないところでありま
す。

本年も更に町民皆様のご理解
と御協力を賜り、各方面とも
にますます発展するよう、お願
い申し上げます。

田代町高校在学生父母連絡会の活躍

本会は田代町出身の高校生を
もつ父母で組織され、高校生の
健康やかな成長を願って、田代高
校との連携のもとに街頭補導、
夏休み・冬休み・春休みの各パ
トロールを町内一円で実施され
本町での非行はほとんどない状
態です。

また、夏休み中に行われる高
校学生会のバレーボール・ソフ
トボールの各大会、奉仕活動に
も側面的に援助しておられます。
町内のみなさま方のご協力と
ご援助をお願いします。

親切運動推進月間(12月15日～1月14日)

〃明るく住みよい 郷土づくりを進めよう!!

あすの鹿児島をつくる県民運動 田代町推進協議会



おもな行事予定

- 1・3 成人式
- 6 出初式
- 8 学校始業式
- 8 町教育研究大会
- 2・22 オリエンテーリング大会
- 3・6 町婦人大会
- 12・13 公立高校入試
- 15 ファミリーゲートボール大会
- 19 中学校卒業式
- 23 小学校卒業式
- 25 学校修了式

小組合バレーボール
(田代小にて)

年末年始の交通事故防止運動

12月15日～1月10日

年末年始は人や車の動きが激しくなり、交通量も増加
します。交通事故に気をつけましょう。